

組織的な医療安全管理体制を担う人材の育成へ

医療安全施策の理解から質改善手法の実践まで
医療安全管理を現場で機能させる実践力の養成

2026年度 医療安全管理者養成課程講習会

6日間プログラム（講義4日+対面演習2日）

第1・2クール（WEB講義）4日間

- 医療現場に精通している講師等による医療安全管理者にとって必要な幅広い知識の習得
- リアルタイム配信による双方向型講義（講師への直接質問による理解の深化）

第3クール「対面演習」2日間

- RCAの実践トレーニング（事故等の根本原因を分析して再発を防止する手法）
- FMEAの実践トレーニング（起こり得る事故等を予測して未然に防止する手法）
- 多施設・他職種とのグループワーク
- 講師を交えた活発なディスカッション

※第3クールは会場集合形式になります。

【第3クール（演習）会場】

（公社）全日本病院協会

〒101-0061

会場アクセス用
QRコード

東京都千代田区神田三崎町1-4-17

東洋ビル11F（JR水道橋駅から徒歩2分）



【参加者コメント】

重大インシデント・アクシデントに備え、演習することは大切だと実感しました。WEBではなく、会場での演習はとても分かりやすく、全国から集まる他職種での議論は様々な視点からのものとなり、とても有意義でした。



日程

【全員共通】WEB講義

第1クール 2026年6月27日（土）-28日（日）

第2クール 2026年7月17日（金）-18日（土）

【日程選択】対面演習 ※会場については上記参照。

第3クール ①2026年10月3日（土）-4日（日）

②2026年11月28日（土）-29日（日）

※第3クールは上記①or②より日程をご選択ください。

①②ともに同じ内容になります。（予定）

※第3クール参加日程は先着順により、ご希望に添えない場合もありますので、ご了承ください。

※第3クールの会場については上記参照。

参加費

会員及び会員病院職員※ 99,286円（税込）

非会員 133,397円（税込）

（第1～3クールの受講料、テキスト代含む）

※全日本病院協会及び日本医療法人協会の会員病院職員

募集締切

2026年6月12日（金）

定員 140 名

お申込み・
研修詳細は
こちら→



主催：（公社）全日本病院協会・（一社）日本医療法人協会

お問い合わせ

（公社）全日本病院協会 事務局

✉ iryou_anzen@ajha.or.jp ☎ 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-4-17 東洋ビル11F

各 位

公益社団法人 全日本病院協会

会長 神野 正博

一般社団法人 日本医療法人協会

会長 伊藤 伸一

2026年度 医療安全管理者養成課程講習会（全3クール） 開催のご案内

【医療安全対策加算における施設基準の「医療安全対策に係る適切な研修」該当】

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会事業活動につきまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

医療の安全確保は、病院団体、職能団体、医療機関および医療従事者に課せられた極めて重い責務であります。しかしながら、昨今安全に関する問題が発生しており、医療における安全の確保は国民の大きな要請にもなっております。

かかる情勢を受けて厚生労働省は、医療機関における安全対策、医薬品・医療用具等に係る安全性向上、医療安全に関する教育研修、医療安全を推進するための環境整備等を骨子とする医療安全推進総合対策をまとめ、平成18年には医療法を改正し、医療安全管理体制の整備を行う医療機関の拡大等を図っております。さらに、平成30年4月の診療報酬改定では、医療安全対策地域連携加算が設定されました。

当協会では、安全管理・質管理の基本的事項や実務指導に関わる教育・研修を行い、組織的な安全管理体制を確立する知識と技術を身につけた人材（医療安全管理者）を育成・養成することによって、安全文化を醸成し、医療の質向上を図ることを目的に、昨年度に引き続き「医療安全管理者養成課程講習会」を開催することにいたしました。

会員各位におかれましてはご繁忙中のことと拝察いたしますが、関係者の派遣につき格段のご高配を賜りますようご案内申し上げます。

敬具

- 本講習会は、講義2クール（4日間）及び演習1クール（2日間）、合計 40 時間以上に亘る平成19年3月に厚生労働省より出された「医療安全管理者の業務指針および養成のための研修プログラム作成指針（令和2年3月改定）」に則ったプログラムで、これらすべての課題を修了した受講者に対し、修了証（医療安全対策加算における施設基準の「医療安全対策に係る適切な研修」受講証明）を授与いたします。
また、「全日病・医法協認定 医療安全管理者（※）」として認定いたします。

※詳細は下記 URL・右記 QR コードよりをご参照ください。

【全日本病院協会 HP 「医療安全管理者」認定について】

<https://www.ajha.or.jp/seminar/yousei/>



医療安全管理者養成課程講習会 実施要綱

【医療安全対策加算における施設基準の「医療安全対策に係る適切な研修」該当】

1. 主催	(公社) 全日本病院協会、(一社) 日本医療法人協会
2. 日時・場所	<p>【全員共通】 第1クール（講義） 2026年6月27日（土）9:00～18:35 [WEB] 6月28日（日）9:00～18:35 [WEB]</p> <p>【全員共通】 第2クール（講義） 2026年7月17日（金）9:00～18:05 [WEB] 7月18日（土）9:00～17:35 [WEB]</p> <p>【日程選択】 第3クール（演習） ① 2026年10月3日（土）、4日（日）[会場] ② 2026年11月28日（土）、29日（日）[会場]</p>
	<p>【第1・2（講義）のWEB受講について】</p> <p>※<u>第1・2クール（講義）は、「Zoomウェビナー」でのLIVE配信形式</u>になります。</p> <p>※6月中旬～下旬頃に、メールにてZoom参加に必要なURL等を送付いたします。</p> <p>Zoomでのご参加にあたり、「4. WEB受講環境」をご参照ください。</p> <p>※第1・2クール（講義）当日は、当協会へお越しいただいても受講はできません。</p>
	<p>【第3クール（演習）の参加日程について】</p> <p>※<u>第3クール（演習）は、「会場（全日本病院協会 大会議室「別紙1」参照）」での集合形式によるグループワーク形式</u>になります。WEBによる受講ができません。</p> <p>会場にお入りいただける受講者数の制限により、上記①②の2回の日程に分けて開催いたしますので、お申込み時に日程の第1希望、第2希望をご選択ください。（2日間連続した日程でのご参加となります。）</p> <p><u>ご参加日程は、先着順により、ご希望に添えない場合もありますので、ご了承ください。</u></p> <p>※<u>第3クール（演習）へのご参加は、第1・2クール（講義）受講修了者に限ります。</u></p> <p>第1・2クール（講義）をご欠席されないようご注意ください。受講時間が著しく短い場合も欠席扱いになりますので、ご注意ください。</p> <p>※第3クール（演習）の開催時間・内容はいずれも同じになります。（予定） [1日目] 10:00～18:00 RCA演習、[2日目] 9:00～17:00 FMEA演習</p>
	<p>【第3クール（演習）の会場について】</p> <p>会場：全日本病院協会 大会議室（「別紙1」会場案内図参照） 東京都千代田区神田三崎町1丁目4-17 東洋ビル11F ・JR「水道橋駅」東口 徒歩2分</p>
3. WEB環境	<p>◆第1・2クール（講義）のZoomへのご参加にはインターネット環境が必須になります。</p> <p>◆出欠および受講時間は、Zoomのシステムログ（積算）で確認いたします。</p> <p><u>1名につき、1台のパソコン等通信端末をご用意ください。</u></p> <p>スマートフォンによる受講は出来る限りご遠慮ください。</p> <p>◆快適な視聴状況を保つため、<u>安定したインターネット接続（有線LAN推奨）</u>でご参加ください。無線LAN(Wi-Fi)接続での受講トラブルが数多くございます。</p> <p>◆受講環境に起因するトラブルは、当協会では責任を負いかねます。</p> <p>◆使用予定の通信端末・インターネット環境に問題がないか等、事前に接続テストを実施いたします。（任意）</p>

4. プログラム	「別紙 2」プログラム参照
5. 定員	140名(先着順)
6. 参加費	<p>会員及び会員病院職員(※)： 90,260円（税込： 99,286円） 非会員（上記以外） : 121,270円（税込： 133,397円） （第1クール・第2クール・第3クールの受講料、テキスト代を含みます。）</p> <p>※全日本病院協会 及び 日本医療法人協会の会員病院職員</p>
7. 申込方法	<p>①全日本病院協会ホームページ(https://www.ajha.or.jp/)より 「受付中のセミナー」を選択し、本講習会の申込み画面をお開きください。 ※本講習会の申込みは、「新規」用と「再受講」用がございます。医療安全対策加算における施設基準の「医療安全対策に係る適切な研修」として受講ご希望の場合は、「新規」用をご選択ください。</p> <p>※スマートフォンをお持ちの方は左記 QR コードよりアクセス可能です。 ※すでに定員に達している場合お申込みいただけない場合がございます。</p> <p>②研修申込み画面より必要事項を入力し、受講者情報を送信してください。</p> <p>③申込受理後、ご登録のメールアドレスへ参加費のご請求書を添付した参加確定メールが届きます。送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。</p> <p>※申込後、1週間経過いたしましてもメールの返信が無い場合は、大変お手数をお掛けいたしますが、下記お問合せのメールアドレスまでご連絡ください。</p>
8. 締切日	2026年6月12日（金）（定員に達し次第、締切となります。）
9. 取り消し等	<p>登録情報や参加者の変更、キャンセルにつきましては、下記お問い合わせのメールアドレスまでご連絡ください。</p> <p>※ご入金後の参加費返金はいたしませんのでご了承ください。資料の発送をもってかえさせていただきます。</p>
10. その他	<ul style="list-style-type: none"> ◆当日、受講できない場合は、必ず研修担当者までメールにてご連絡ください。 ◆ご連絡がない場合は、自己都合による欠席として扱います。 ◆領収書は、第1クール（講義）終了1週間以内にメールにて送付いたします。 ◆受講申込者以外の受講を禁止いたします。 ◆講義・演習の後日オンデマンド配信等はございません。研修当日のみになります。 ◆講義の録画、録音、スクリーンショット、スライドの無断使用・転載は、禁止いたします。 ◆第3クール（演習）の交通機関、ご宿泊につきましては、各自でご手配願います。 ◆全3クールを修了された方には、本講習会修了証（医療安全対策加算における施設基準の「医療安全対策に係る適切な研修」受講証明）及び「全日病・医法協認定医療安全管理者」認定証を発行いたします。 ◆受講者の個人情報は適切に処理し、本研修の目的以外には使用いたしません。
11. 問合先	<p>公益社団法人 全日本病院協会 事務局（医療安全担当） E-mail : iryou_anzen@ajha.or.jp 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 1-4-17 東洋ビル 11F</p>

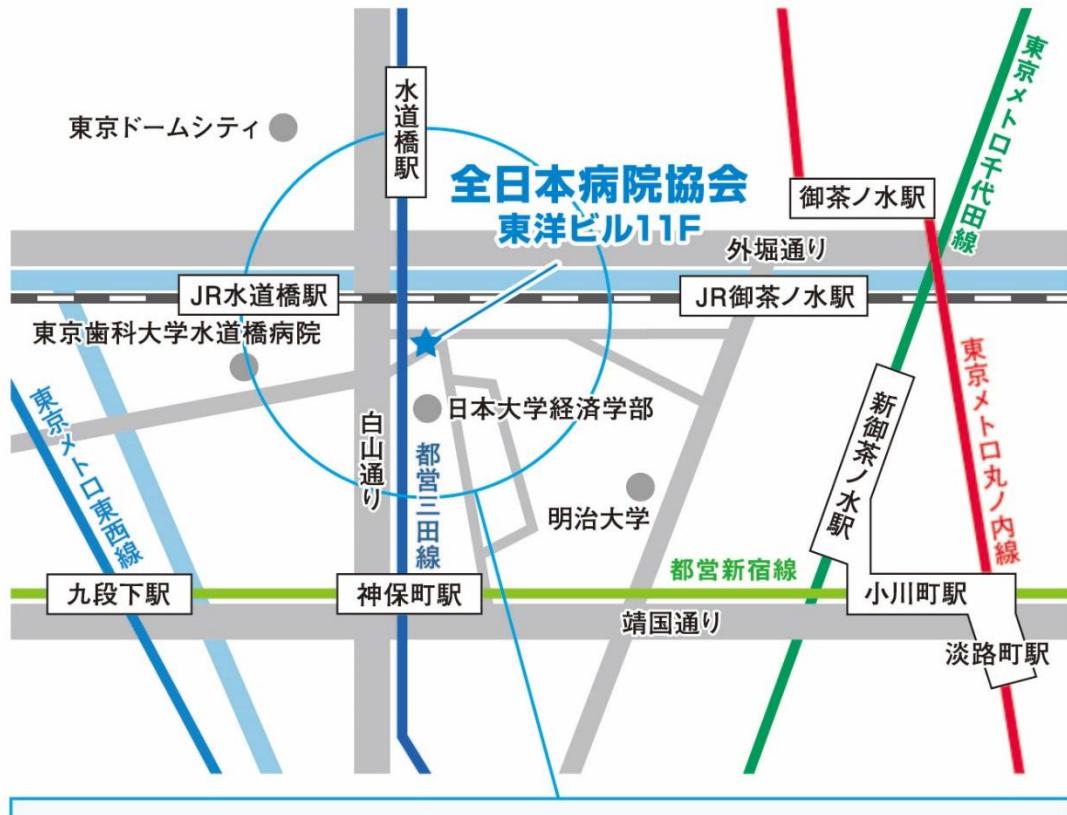
2026年度医療安全管理者養成課程講習会 第3クール（演習） 会場案内図

「全日本病院協会 大会議室」

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-4-17 東洋ビル 11F

- ・JR総武線「水道橋駅」東口 徒歩2分

※第1・2クール（講義）はWEB（Zoomウェビナー）のため、
当協会にお越しいただいても受講はできません。



2026年度医療安全管理者養成課程講習会 プログラム（予定・一部変更の可能性あり）

※本講習会は、講義2クール（4日間）及び演習1クール（2日間）、合計40時間以上に亘る平成19年3月に厚生労働省より出された「医療安全管理者の業務指針および養成のための研修プログラム作成指針（令和2年3月改定）」に則ったプログラムになります。

●第1クール（講義）

第1日目 6月27日（土）

講義時刻	時間数	内容
09：00～09：05	5分	開会挨拶 (公社)全日本病院協会、(一社)日本医療法人協会
09：05～09：10	5分	研修の目的 (公社)全日本病院協会 医療安全・医療事故調査等支援担当委員会 委員長 今村 康宏
09：10～10：30	80分	なぜ医療の質向上か 質管理概論として (公財)東京都医療保健協会練馬総合病院 名誉院長 飯田 修平
10：30～10：40	10分	休憩
10：40～12：00	80分	医療安全施策の動向 厚生労働省医政局地域医療計画課医療安全推進・医務指導室
12：00～12：50	50分	昼食休憩
12：50～14：10	80分	安全管理の必要性・重要性の理解 医療事故と保険 九州大学病院 ARO 次世代医療センター 特任准教授/病院長補佐 鮎澤 純子
14：10～14：20	10分	休憩
14：20～15：20	60分	モノの管理と情報の管理・伝達 社会医療法人恵和会 帯広中央病院 事務部長 森山 洋
15：20～15：30	10分	休憩
15：30～16：20	50分	心理的安全性を高めるチーム作り～TeamSTEPPSとは 東邦大学 医学部 臨床支援室 医療安全管理部門 准教授 藤田 茂
16：20～16：30	10分	休憩
16：30～17：20	50分	院内事故調査委員会設置・運営とその課題 東邦大学 医学部 臨床支援室 医療安全管理部門 准教授 藤田 茂
17：20～17：30	10分	休憩
17：30～18：30	60分	医療の質向上と病院経営の両立 (公財)東京都医療保健協会 練馬総合病院 理事長・院長 柳川 達生
18：30～18：35	5分	事務連絡 (公社)全日本病院協会 事務局

第2日目 6月28日（日）

講義時刻	時間数	内容
09：00～10：40	100分	業務フロー図の概要とミニ演習 東邦大学 医学部 臨床支援室 医療安全管理部門 准教授 藤田 茂
10：40～10：50	10分	休憩
10：50～11：50	60分	特性要因図の概要 (公財)東京都医療保健協会 練馬総合病院 名誉院長 飯田 修平
11：50～12：40	50分	昼食休憩
12：40～14：10	90分	質マネジメント概論 早稲田大学理工学術院 創造理工学部 経営システム工学科 教授 棟近 雅彦
14：10～14：20	10分	休憩
14：20～15：40	80分	心理学・労働衛生 東邦大学 医学部 社会医学講座 医療政策・経営科学分野 教授 長谷川 友紀
15：40～15：50	10分	休憩
15：50～16：50	60分	医療安全相互評価 東邦大学 医学部 社会医学講座 医療政策・経営科学分野 教授 長谷川 友紀
16：50～17：00	10分	休憩
17：00～18：30	90分	医人間信頼性工学：エラー防止への工学的アプローチ 中央大学 理工学部 ビジネスデータサイエンス学科 教授 中條 武志
18：30～18：35	5分	事務連絡 (公社)全日本病院協会 事務局

●第2クール（講義）

第3日目 7月17日（金）

講義時刻	時間数	内容
09：00～10：20	80分	安全とリスクに関する概念（用語）の理解・安全管理の必要性・重要性の理解・医療と法律の関り方 宮澤潤法律事務所 所長 宮澤 潤
10：20～10：30	10分	休憩
10：30～12：00	90分	基本統計の理解 山梨大学大学院 総合研究部医学域 特任教授 小林 未亜
12：00～12：50	50分	昼食休憩
12：50～14：30	100分	質マネジメント概論 手法・技法 日本科学技術連盟 光藤 義郎
14：30～14：40	10分	休憩
14：40～15：20	40分	まあいいか防止ツール (公財) 東京都医療保健協会 練馬総合病院 質保証室長 小谷野 圭子
15：20～15：30	10分	休憩
15：30～16：30	60分	医療事故当事者への関わり方について 小牧市民病院 副院長・脳神経外科部長 長谷川 俊典
16：30～16：40	10分	休憩
16：40～18：00	80分	安全管理の組織作りと運営、医療安全管理者の業務の実際 (公財) 東京都医療保健協会 練馬総合病院 医療安全管理室 看護師長 安藤 敏子
18：00～18：05	5分	事務連絡 (公社) 全日本病院協会 事務局

第4日目 7月18日（土）

講義時刻	時間数	内容
09：00～10：40	100分	医療安全についての職員研修の企画・運営 医療法人社団哺育会 白岡中央総合病院 医療安全管理課長 渡邊 幸子
10：40～10：50	10分	休憩
10：50～12：30	100分	患者・家族の観点から見た安全確保 ささえあい医療人権センターCOML 理事長 山口 育子
12：30～13：20	50分	昼食休憩
13：20～14：00	40分	インシデント報告の活用方法 (公財) 東京都医療保健協会 練馬総合病院 医療マネジメント室長 金内 幸子
14：00～14：10	10分	休憩
14：10～15：30	80分	RCA の概要とミニ演習 (公財) 東京都医療保健協会 練馬総合病院 名誉院長 飯田 修平 (公財) 東京都医療保健協会 練馬総合病院 医療マネジメント室長 金内 幸子
15：30～15：40	10分	休憩
15：40～17：00	80分	FMEA の概要とミニ演 (公財) 東京都医療保健協会 練馬総合病院 名誉院長 飯田 修平 (公財) 東京都医療保健協会 練馬総合病院 医療マネジメント室長 金内 幸子
17：00～17：25	25分	第3クール（演習）・事前課題（RCA・FMEA）について (公社) 全日本病院協会 医療安全・医療事故調査等支援担当委員会 委員長 今村 康宏
17：25～17：30	5分	閉会挨拶 (公社) 全日本病院協会、(一社) 日本医療法人協会
17：30～17：35	5分	事務連絡 (公社) 全日本病院協会 事務局

●第3クール（演習）

第5日目 RCA演習（10：00-18：00）

第6日目 FMEA演習（09：00-17：00）

※第3クール（演習）日程については、実施要領の「2. 開催日時」をご参照ください。